

韓国を深く学びたい、あなたのための“韓国”入門！

『映画で知る韓国』

韓光勲（はん・かんふん）／四六社

在日コリアン3世の著者が、26本の韓国映画、韓国人が登場する4本の日本映画を選び、ストーリーだけでなく、必要とされる背景知識、映画そのものの見方を解説。映画を通して韓国の政治や社会、歴史、文化について深く知ることができる一冊。補足説明が必要なキーワードは、作品紹介の合間に22本のコラムを用意。映画はサブスクリプションサービスで配信されているものを中心に、アクセスしやすい作品をセレクト。

本書で紹介する映画作品

●第1章 はじめの5本

『パラサイト 半地下の家族』
『リトル・フォレスト 春夏秋冬』

『建築学概論』

『ザ・キング』

『エクストリーム・ジョブ』

●第2章 個人的ベスト5本

『獵奇的な彼女』

『グエムル 漢江の怪物』

『サニー 永遠の仲間たち』

『夜の浜辺でひとり』

『タクシー運転手～約束は海を越えて～』

●第3章 歴史を学ぶ

『空と風と星の詩人～尹東柱の生涯～』

『ボストン 1947』

『高地戦』

『国際市場で逢いましょう』

『ソウルの春』

『1987、ある闘いの真実』

『国家が破産する日』

●第4章 韓国の女性たち

『ケナは韓国が嫌いで』

『子猫をお願い』

『サムジンカンパンー 1995』

『アイ・キャン・スピーキ』

『チャンシルさんには福が多いね』

●第5章 韓国社会を知る

『おばあちゃんの家』

『成功したオタク』

『パーフェクト・ドライバー』

『コンクリート・ユートピア』

●第6章 日本と韓国

『GO』

『ドライブ・マイ・カー』

『ある男』

『福田村事件』



著者プロフィール

1992年大阪府大阪市生まれ。在日コリアン3世。梅花女子大学文化表現学部国際英語学科専任講師。2019年4月から2022年7月まで、全国紙記者として働く。専門は社会学、国際関係論、日韓関係。著書に『在日コリアンが韓国に留学したら』(ワニブックス、2024年)がある。

日本で在日コリアンとして生きることはつらい時期もありました。でも、私は映画という存在に救われてきました。面白い韓国映画を見た時は興奮し、勇気をもらい、「映画を信じてみよう」と思ったのです。「映画を信じる」とは、国境を越えても、社会に偏見が存在しても、立場や身分が違っても、人と人は分かり合えるのだと信じることです。人間の可能性を信じることでもある。私は映画からそのようなメッセージを受け取ってきました。(「はじめに」より)

条件：委託商品

※すべて隨時返品可能

鍛谷書店経由で日販様・トーハン様ほか全取次店から納品可（見計らい配本なし）。

※返品の際は、各取次会社の了解品連絡表に以下ご記入の上、商品に添付してお戻しください。

【取引コード：1715 / 出版社名：四六社 / 了解者名：四六社営業部・大河】

貴店名・番線	映画で知る韓国		ご注文数
	韓光勲（はん・かんふん）著	ISBN978-4-911482-00-1	冊
	定価：本体 2000 円+税	四六判・並製・286 ページ	ご担当社名（ ）
	出版社：四六社	2025年12月 10 日発売	ご注文日（ ）

ご注文は四六社営業部まで FAX 03-6837-9944